

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2020年 12月 28日

事業所名:さくらんぼキッズ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動に合わせて用具を移動させるなど、安全に配慮している。	いつも沢山の職員がいて個別用の部屋もあって子供も集中しやすい環境だと思う。	今後も継続し質の向上に努めています。
	2 職員の適切な配置	法令に基づき適切に配置している。個々の状況に応じて1対1の個別対応も行っている。	職員の数が多く手厚い。利用時に職員が何いるかわからない。	現状対応していく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	椅子や靴箱やロッカー用に1人ひとりの好みに応じたマークを用いて視覚支援ツールを使用している。		今後も継続し質の向上に努めています。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	使用したものの毎回のアルコール清拭、床等の掃除。視覚に余計なものが入らないように環境整備。		今後も継続し質の向上に努めています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	療育前後に利用者さんについての打ち合わせ・振り返りを行い、情報の共有とサポートの見直しを行っています。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価を行っていない。相談支援の指導員指揮を受け、改善の実施を行っている。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	定期的な研修機会を設け参加している。		今後も積極的に研修に参加してまいります。
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	日々の子どもの様子や課題の取り組み状況を確認し、保護者との面談でニーズ考え計画を立てている。	いつも沢山のお話を聞いて下さり、こちらの要望をしっかりと受け取って頂いた上でアドバイスや支援計画を作つて頂けるのでありがたい。	保護者と直接お話させて頂き、一緒に考えていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個々の状況を見極め、個別課題の内容を考えている。集団活動の内容も個々の状況に合わせて飽きずに楽しめるよう工夫している。		職員全員で考えや意見を出し、よりよき活動内容になるよう努めています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供 3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	運動・感覚、言語・コミュニケーション、人間関係・社規制、認知・感覚など多方面からの支援を行っています。長期目標と短期目標を設定して、優先順位をつけて個別支援計画を作成しています。		職員全員で考えや意見を出し、よりよき活動内容になるよう努めてまいります。
適切な支援の提供 4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別課題チェック表に目標を記入し、常に目標を意識しながら支援出来るようにしている。	個別課題で苦手なことを集中してくれます。	今後も適切な支援が出来るよう、計画の作成及び説明に取り組んでいきます。
5	チーム全体での活動プログラムの立案	事業所全体で毎週プログラムについて話し合いを行い計画・実施している。		職員全員で考えや意見を出し、よりよき活動内容になるよう努めてまいります。
6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	保護者や子どもの状況に応じた対応を行っています。	毎週違う活動で飽きずに楽しく取り組めている。家庭で出来ない体験が出来て満足している。	保護者のニーズにきめ細やかに対応してまいります。
7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	ハロウィン・クリスマス等、季節ごとの作品作りを取り入れたプログラムを実施しています。		様々な体験が出来るよう工夫していきます。
8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	振り返り・気づいた点等を話し合い、適宜行い情報の共有を行っている。		今後も日案をもとに、朝と昼2回の内容や役割分担について確認の徹底を行います。
9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日ケース記録を記入する事や、その日の気付きを職員間で話合っています。		今後も継続し質の向上に努めています。
10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日のケース記録を記入・支援内容の改善案の提示を行っています。		今後も継続し質の向上に努めています。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	年2回の面談時にモニタリングを行い、計画の見直しを行っています。		今後も継続し質の向上に努めています。
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画			
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	非該当		今後導入していく予定です。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	非該当		今後導入していく予定です。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要な場合には、園の先生と面談をしたり、現場を見学したりして情報の共有をしています。		保育園や幼稚園・小学校との連携を深めていきたいと思います。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	非該当		必要に応じて対応していく。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	相談支援センターとの連携を取りながら行っています。 研修にも積極的に参加しています。		
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	行っておりません。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	行っておりません。		保護者の意見を聞き、必要であれば検討する。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明を行い、了承のうえ押印・サインを頂いています。	利用開始時に説明して頂きました。	契約時により丁寧に保護者に伝えています。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	定期面談・連絡帳・送迎時等で伝え、共有しています。		面談時により細かいところまで説明していきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	今後実施していきたい。	できれば自宅で出来ることを教えてほしい。	必要に応じて機会を作っていくう思います。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や送迎時にお子様の様子をお伝えし、情報の共有に努めています。電話等にて、ご質問・ご要望があれば、いつでもお伝えくださいとお話ししています。	毎回の連絡帳に詳しくその日の様子を書いて頂けるので嬉しいです。送迎時にお話出来ています。	出来たことや気になったこと等は、連絡帳や送迎時に出来る限り伝えていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	連絡帳・送迎時・面談時に保護者とお話をさせてもらい、助言を行っている。	面談では丁寧に話を聞いて下さり、連絡帳でも様子を教えて下さったり、アドバイスを頂いています。適切な助言で相談に乗ってもらえるので、心強いです。	連絡帳だけでなく、直接お話する時間や機会を増やしていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会・保護者会は行っておりません。	特に必要と思っていない。	必要に応じて機会を作っていくう思います。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	相談・苦情に関しては、迅速な対応を心がけています。		今後も迅速な対応を心がけていきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	お子様の状態に応じて、文字板や絵カードを使用して意思の伝達・情報伝達が出来るよう努めています。		今後も分かりやすい説明・配慮を行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	日々の連絡帳やホームページのブログにて写真や動画の掲載を行っています。	面談時には活動の様子が見られて満足している。	
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	写真掲載等は事前に保護者の方に確認を取っています	個人のマークで管理されている。	今後も十分な対応を心がけています。
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	定期的にマニュアルを職員で見直し、会議の中でも話しています。	書類を頂いています。	職員は把握しているが、保護者への説明が不足していたので改善していく。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に実施し、避難用具は準備して置いてあります。	定期的に訓練されています。	保護者への協力要請も積極的に行っていきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応			研修に積極的に参加していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束を行う場面はない。		身体拘束を行わなくとも、支援が出来る方法を模索・実践していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時にアレルギーの有無を確認している。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内の共有の徹底	ヒヤリハット事故が起こった場合、報告書を作成し職員間で共有している。		